

目 次

巻頭言 法と教育

根本 信義 1

第1編 論 考

〔研究論文〕

- 家族のあり方に着目した公民科教材開発研究
——婚姻制度の是非と共同親権の行方を問う
三浦 朋子 5

〔実践報告〕

- 小学校歴史単元における労働者教育の提案
——聖徳太子の十七条憲法の授業実践を通して
佐々木 英明 17
- 短期大学及び大学の「衛生法規」科目における法学教育の実践報告
——アントレプレナーシップ志向の認識変容に関する探索的検討
齋藤 広明 27

〔研究ノート〕

- 基本三法の科目設定に基づく法学部類型とディプロマ・ポリシー
との関係
——法学分野の分野別参照基準との対応構造の実証分析
坂巻 文彩 37

第2編 大会記録

〔基調講演〕

- 民主的な空間・社会の醸成のために法教育ができること
—— 日常から民主主義を理解するために 47

基 調 講 演 者：宍戸 常寿

〔パネルディスカッション〕

学校で「民主主義を身につける」ことはどこまで可能なのか ——法教育が果たす役割	58
--	----

パネリスト：五十嵐 裕美子，野畑 毅，渡部 竜也

司 会：小原 麻矢子，吉村 功太郎

〔課題研究発表部会〕

多様な支援のニーズをもつ児童生徒を支える法教育 ——自己決定とルール形成の視点から	78
--	----

第3編 学会通信

関連行事報告	79
書評・図書紹介	82
法と教育学会規約	88
「法と教育」編集規程	90
「法と教育」投稿規程	90
「法と教育」執筆要領	91

※第2編におけるパネリスト等の所属・肩書は2025年9月時点のもの

その他の本誌における執筆者の所属・肩書は2026年3月時点のもの